



乳がん市民公開講座「明日の私のために」

2020年初めから始まった新型コロナウイルスの世界的な感染拡大から約2年が経とうとしています。このパンデミック感染症は、世界中で3億人にせまる感染者、500万人を超える死者数に達しています。世界中の人々の生活を一変させ、いまだに、世界が感染拡大の抑制と経済活動の両立の困難さに苦闘している状況です。このような状況から、去年は開催できなかったこの講演会ですが、今回は2年ぶりに、リモートという形ではありますが、配信にて開催させていただきます。この感染拡大は、「乳がん診療」にも少なからず影響を及ぼしています。そこで、今回は下記のテーマをとり上げさせていただきました。複十字病院乳腺科のデータもおみせながら、パンデミックの状況の中で、「乳がん診療」に対して我々医療者が懸命に守ってきたもの、そして医療を受ける側の患者さんに求めるもの、についてお話いたします。「乳がん」という病気に向き合うための一助になれば幸いです。

テーマ

「コロナ禍の複十字病院の乳がん診療」

視聴期間

2021年12月20日-2022年1月31日

視聴方法

下記いずれかの方法で配信ページにアクセスしてご視聴ください

- ①QRコードを読み取り直接アクセス【オススメ】
- ②アドレスバーに「<https://bit.ly/fukujujiS202112>」と入力し、直接アクセス
- ③「複十字病院 お知らせ」で検索
 - ⇒「病院からのお知らせ」をクリック
 - ⇒2021.12.20付「第16回複十字病院乳腺センター 市民公開講座」をクリック
 - ⇒ページ内に埋め込まれている YouTube から再生



注意事項

視聴に関わるインターネット通信費用は、各自のご負担となります
また、オンデマンド配信のため質疑応答に対応いたしかねます。予めご了承ください

お問合せ

公益財団法人結核予防会複十字病院 企画広報課 ☎042-491-4111